

# 材料安全性データ表 (MSDS)

## AS-550 速乾性主剤

株式会社 シンコー  
プロダクト販売事業部  
〒857-0877  
長崎県佐世保市万津町7番13号  
TEL (0956)42-1523  
FAX (0956)42-1632

書類番号 : 1055

### 1. 製品の識別と使用上の注意

メーカー名 : ITWアメリカン セーフティ テクノロジーズ社  
米国ニュージャージー州 ローズランド イーグルロック アベニュー 565  
〒07068

商品名 : AS-550 速乾性主剤  
化学分類 : エポキシ

DOT輸送クラス : (49CFR172.101) ペイント3・UN1263・III  
輸送中緊急連絡先 : CHEMTREC 1-800-424-9300  
メーカーDUNNナンバー : 002-171-213

HMSレート : 人 体=2 引火性=2 反応性=0  
ナショナルストックナンバー : 8010-01-397-3802、8010-01-397-3806  
仕様 : MIL-PRF-24667B type I Comp G

作成者 : J. HERMELE 日付 : 11/03/03

### 2. 特定危険物質データ

内容物	CASNO	質量%	OSHA	ACGIH	その他
エポキシ樹脂	25068-38-6	10-25%	未詳	未詳	
二酸化チタン	13463-67-7	<5%	10mg/m <sup>3</sup>	10mg/m <sup>3</sup>	
カーボンブラック	1333-86-4	<5%	3.5mg/m <sup>3</sup>	3.5mg/m <sup>3</sup>	
プロピレングリコール・モノメチル・エーテル	1569-02-7	<5%	100ppm	100ppm	
アルミノ・ケイ酸塩ミネラル	37244-96-5	10-20%	10mg/m <sup>3</sup>	10mg/m <sup>3</sup>	
二酸化ケイ素	14808-60-7	25-35%	0.1mg/m <sup>3</sup>	0.1mg/m <sup>3</sup>	人体有害データ参照
酸化アルミニウム	1344-28-1	10-25%	15mg/m <sup>3</sup>	10mg/m <sup>3</sup>	



---

## 6. 反応データ

---

安定性	: あり。
避けるべきこと	: 極度の高温。
配合禁忌物質 (近づけてはいけない物質)	: 強い酸化剤。
危険融解物質	: 一酸化炭素、二酸化炭素、アルデヒド。
危険な重合	: 発生しない。

---

## 7. 流出及び漏洩対策

---

材料が流出もしくは漏洩した場合の対策

- 全ての点火源を消す。
- 漏洩材料の拡散を止める。
- 不活性物質で吸収し廃棄するよう集める。
- 汚染した部分を水で強く洗浄する。
- 洗浄物が水路に入らないようにする。

廃棄物処理: 本製品は出荷した状態で廃棄すると、40CFR261の着火性ありという危険廃棄物のEPA基準に合致してしまう。

適用法令に従って許可された危険物廃棄場に廃棄する。

---

## 8. 特別な防護措置

---

呼吸器防護: 必要があれば、NIOSH/MSHA認可の有機性蒸気カートリッジ付呼吸器を使用すること。  
換気: 爆発防止付機械式換気装置及び、各部毎の排気装置の併用をお勧めします。  
作業従事者の保護のため、機械式排気装置単独では十分ではない。

防護手袋: 不浸透手袋

眼の防護: 化学物質飛沫防護ゴーグル

その他の防護措置: 作業中接触のおそれのある場合は、つなぎ服、エプロン、不浸透足カバー等を使用すること。

取扱い保管上の注意: 身体に接触させないこと。

保管場所の温度は、110°F/43°Cを超えないこと。

液体の移転時に静電気を避けるため、金属容器をアースするか接続導体に取り付ける。

---

## 9. その他特記事項

---

※従業員用に安全なシャワーと眼の洗浄装置を備えなければならない。

※汚染した衣服はただちに脱衣し、再使用前に完全に洗濯すること。

※ (注) O S H A	・ 職業安全保健管理局	N T P	・ 国家毒物プログラム
P E L	・ 人が (危険に) さらされる制限	I A R C	・ 癌研究国際専門機関
A C G I H	・ アメリカ政府産業衛生学者協議会	L D	・ 致死量 (動物実験)
T L V	・ 許容制限値	L C	・ 致死濃度 (動物実験)
T W A	・ 時間加重平均		

# 材料安全性データ表 (MSDS)

## AS-550速乾性硬化剤

株式会社 シンコー  
プロダクト販売事業部  
〒857-0877  
長崎県佐世保市万津町7番13号  
TEL 0956-42-1523  
FAX 0956-42-1632

書類番号 : 1056

### 1. 製品の識別と使用上の注意

メーカー名 : ITWアメリカン セーフティ テクノロジーズ社  
米国ニュージャージー州 ローズランドイーグルロック アベニュー 565  
〒07068  
TEL (973) 403-2600

商品名 : AS-550速乾性硬化剤

化学分類 : アミン系硬化剤

DOT 輸送クラス : (49CFR172、101) ペイント8、UN3066 III

輸送中緊急連絡先 (CHEMTREC) : 1-800-424-9300

メーカー DUNN ナンバー : 002-171-213

HMS レート : 人 体 = 3 引火性 = 1 反応性 = 1

作成者 : J. Farrell

日付 : 10/27/04

改正版 : 0

### 2. 特定危険物質データ

内容物	CASNO	質量 %	OSHA	ACGIH
改良アミン樹脂	秘密	75-100%	未詳	腐食性
アモルファス二酸化ケイ素	67762-90-7	<5%	未詳	危険性なし

セクション 3.1.3 メーカー情報 : この製品は、1986年の緊急計画及び地域社会の知る権利条件セクション 3.1.3 及び 40 CFR 372 によるレポート義務により下記の有害化学物質を含有することを報告します。

この情報は、MSDSのコピーに記載し、製品に添付しなければならない。

化学物質名  
なし

CASナンバー

質量 %

---

### 3. 物質データ

---

沸点：未詳  
蒸気圧力：未詳  
蒸気密度：未詳  
水溶性：微量  
外見と臭気：黄色液状、アミン臭

比重：1.0  
融解点：未詳  
蒸発率：未詳（ブチルアセテート＝1）

---

### 4. 火災及び爆発の危険性

---

引火点：230°F/110°C SETA  
引火限度：LEL UEL  
未詳 未詳

消火剤：ドライケミカル、二酸化炭素、水  
特別消火対策：蒸気に接触したり爆発の可能性がある時は、自動吸入マスク等の完全人体防護装置を身につける。

異常火災  
爆発の危険性：分解物質や燃焼物質は有毒のことがある。

---

### 5. 人体有害データ

---

主な感染ルート：吸引／皮膚接触／経口摂取  
人体災害（急性と慢性）

眼：過度の刺激があるか、炎症を起こす。永久視力障害になることがある。  
皮膚：過度の刺激があるか、炎症を起こす。皮膚から有害になる量を吸収することがある。  
吸入：上部呼吸器系に刺激があることがある。  
経口摂取：口と喉に炎症を起こすことがある。少々有毒性の物質を含む。

接触により

悪化する症状：アレルギー、湿疹、その他の皮膚炎。  
発ガン性データ：NTP、IARC、OSHAリストに該当なし。  
過度の接触効果：刺激性、過敏症、皮膚炎

応急手当

眼：大量の水で少なくとも15分間洗う。医療手当を受ける。  
皮膚：汚れた衣服を脱ぐ。接触した部分をマイルドな石鹸と水で洗う。  
吸入：新鮮な空気の所へ移動する。もし症状が続くときには医者に相談する。  
経口摂取：嘔吐を誘発しないこと。もし意識があるならば薄めるため大量の水を与える。  
医療手当を受ける。

---

### 6. 反応データ

---

安定性：あり。  
避けるべきこと：極度の高温。  
配合禁忌物質  
（近づけてはいけない物質）：強い酸化剤。  
危険融解物質：一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物。  
危険な重合：発生しない。

---

---

## 7. 流出及び漏洩対策

---

材料が流出もしくは漏洩した場合の対策

全ての点火源を消す。

漏洩材料の拡散を止める。

不活性物質で吸収し廃棄するよう集める。

汚染した部分を希酢酸（5%）で強く洗い元の状態に集め廃棄する。

廃棄物処理：本製品は出荷した状態で廃棄すると、40CFR261の着火性ありという危険廃棄物のEPA基準に合致してしまう。

適用法令に従って許可された危険物廃棄場に廃棄する。

---

## 8. 特別な防護措置

---

呼吸器防護：必要があれば、NIOSH/MSHA認可の有機性蒸気カートリッジ付呼吸器を使用すること。  
換気：爆発防止付機械式換気装置及び、各部毎の排気装置の併用をお勧めします。

作業従事者の保護のため、機械式排気装置単独では十分ではない。

防護手袋：不浸透手袋

眼の防護：化学物質飛沫防護ゴーグル

その他の防護措置：作業中接触のおそれのある場合は、つなぎ服、エプロン、不浸透足カバー等を使用すること。

取扱い

保管上の注意：使い終わったらふたを密閉する。

使用后手洗いする前に飲食・たばこを吸わない。

---

## 9. その他特記事項

---

※従業員用に安全なシャワーと眼の洗浄装置を備えなければならない。

※汚染した衣服はただちに脱衣し、再使用前に完全に洗濯すること。

※（注） O S H A・・・職業安全保健管理局  
P E L・・・人が（危険に）さらされる制限  
A C G I H・・・アメリカ政府産業衛生学者協議会  
T L V・・・許容制限値  
T W A・・・時間加重平均

N T P・・・国家毒物プログラム  
I A R C・・・癌研究国際専門機関  
L D・・・致死量（動物実験）  
L C・・・致死濃度（動物実験）